

野幌林産株式会社

信用こそ会社の財産



(上)完成し出荷を待つパレット



(右)パレットの生産現場

■パレットメーカーへの事業転換

創業当初は木材を幅広く取り扱う会社で、野幌を拠点としていたため「野幌林産株式会社」と称して事業を展開していた。その後、木材の輸入体制の変化や木材を原材料とする生産業者の構造変化に直面することで、事業内容をパレット生産に転換するようになった。パレットには、プラスチックパレットと木製パレットがあり、どちらも生産し、修理も行ってきたが、現在は王子エフテックス株式会社江別工場が使用する木製パレットの製造専門工場として経営している。

■取引での信用は何よりも大事

取引先からは、納品日の約一週間前には注文書が届けられる。パレットは作り置きせずに、納品日が決まり次第、職人たちの手によって一つひとつ丁寧に作り上げられる。「良いものを、納品日に正確に納品する。それを当たり前に行うことで、信用を頂く。それが会社の財産になるのです」と菅原眞代表取締役は語られた。工場内に積み上げられた真新しいパレットの一つひとつが、会社の、そして従業員の信用そのものであることが伝わってくる。

◇木製パレットの用途

木製パレットは何に使用されるのか？実は、紙を生産する際に、大きなロールをいろいろな大きさの紙に裁断したものを木製パレットに乗せて乾かし、移動させるために使われているのだ。そのために使われるパレットは、プラスチック製や鉄製もあったが、価格や修理がしやすいという理由で、木製が今なお重宝がられている。

◆若者に一言◆



代表取締役 菅原 眞 さん

「若い内から、何事にも果敢に挑戦してください。就職して社会人になっても、自分を高めるための資格取得は欠かせません。頑張れば、自分のためにもなり、必ず周りの人たちのためにもなりますよ。」

企業データ

野幌林産株式会社
製造業
江別市工業町 3-3
011-382-4611
代表取締役社長 菅原 眞

📣 私たちが取材しました

専門技術と信用にこだわって仕事に邁進されてきたプロの心構えを学ばせていただきました。また、菅原代表取締役の「挑戦こそ大事」というお話に感銘を受けました。



菅原代表取締役と取材メンバー